

KES 登録事業所訪問記 vol.74

有限会社丸徳産業 (NO.2)



会社外観

＜主な業務内容＞
一般廃棄物・産業廃棄物収集運搬、
一般貨物自動車運送
＜KES ステップ1 登録日＞
2006年1月



事務所の風景

今回、鹿児島市伊敷の高速インターから1kmにある有限会社丸徳産業を訪問しました。

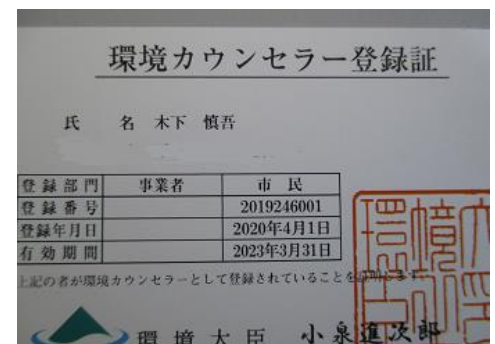
2005年に、産業廃棄物処理業としては九州ではじめてKESに取組み、2011年には[鹿児島市環境管理優良事業所](#)として表彰されました。

2012年には、新たに事務所を建築し、環境に配慮した事業を展開しています。

きっかけ

元々、産業廃棄物処理業で環境関連の事業ですが、温暖化防止など、より環境に配慮した活動が必要であると、ISO14001やEA21よりシンプルなKESに取組みました。

一人一役で本業での環境配慮に取り組むだけでなく、環境管理責任者である木下専務取締役は、小中高の学生・一般市民・事業所対象の廃棄物管理講座講師でもあり、昨年には環境省登録の「環境カウンセラー」（市民部門）に合格しました。



環境カウンセラー登録証

環境改善の取組み

環境目標として、リサイクル率の向上、環境教育の定期実施、車庫周辺の清掃等社会貢献、水使用量の削減、燃料使用量の削減、グリーン購入を掲げ、取り組んでいます。

1. 燃料使用量の削減

廃棄物収集運搬車の巡回ルート、安全でエコな車の乗り方、車での作業方法を見直し・改善することは、環境・安全・生産性向上の面で有効なことです。

現在、廃棄物収集運搬車には GPS とデジタルタコメータが搭載されているので、車の乗り方・巡回ルート・作業方法に関する情報が入手できます。

データを分析することにより、業務の見直し・改善を行い、社員が安全で働きやすい職場を目指しています。

廃棄物収集運搬車は、これが廃棄物収集運搬車かと思うほど、ピカピカに磨き上げられています。

また、KES と鹿児島市環境管理事業所のステッカーが貼られています。

洗車しないと、しばらくするとゴミが付着し、臭いがしてくるそうです。

創業時から木下社長が率先して洗車をする習慣が、今や会社の誇れる習慣となっています。

「皆、時間がなくても、洗車しないと気が済みません。」とお話されました。



ピカピカの廃棄物収集運搬車

2. 出前環境講座

木下専務取締役は、かごしま環境未来館、工業高校等で、廃棄物管理に関する講師として活躍しています。

「現場が忙しいので実際は難しいですが、社員にも講座に参加して欲しい。出席者の反応を見て、講座を通じて何を伝えようとしているか感じ取ってもらえれば嬉しい。」と、思いを話されました。



社外での出前環境講座

3. 廃棄物関連新聞記事の整理

木下社長は、昭和56年から継続して、廃棄物関連の新聞記事を切り抜き、保管しています。書棚には17冊のスクラップ帳がずらりと並んでいました。

知人の業者が、裁判時にスクラップの記事を活用して、裁判に勝ったこともあるそうです。

これからの環境活動

ここまで会社を築き上げられた木下社長の志・行動を、近くで見て育った木下専務取締役。素晴らしい遺産を引き継ぎ、時代に即した新鮮味を加味して、会社を発展されることを期待します。

貴重なお時間に、取材にご協力いただき、本当にありがとうございました。